



1兆6,831億円(2.8%増)の埼玉県新年度予算案を計上!

いよいよ2月20日より埼玉県議会定例議会が開会されました。今回の議会の目玉は新年度予算で、1兆6,831億円対前年度比2.8%増の予算案が示されました。



上表のように県全体の収入のうち、純粋な県税による収入は約38%、それ以外は地方交付税など国からのものと、あとは県債(借金)となっております。また、基金の取り崩しなども大きくなっており、硬直した財政状況打開への根本的な方策が問われるところです。

歳出で見ると、最も多く占めるのが教育費で、約32%。次いで占めるのが高齢者医療や介護などの民生費で約12%となっております。

いずれも減額させることが難しく、いわゆる義務費となっており、新たな新規施策への投資などに利用できる投資的経費は全体の約11%程度しかなく、硬直している財政状況が浮き彫りになっています。

退職手当債を新規に発行!

今回の新年度予算案では新たに「退職手当債」という県債(借金)が、50億円、新たに予算計上されました。



これはいわゆる団塊の世代の方々が大量に退職するに当たって退職金が集中するため、国の法律により臨時的に新年度より10年間認められているもので、埼玉県も新年度に新規計上することとなりました。

埼玉県庁職員(埼玉県内の公立学校の先生や、埼玉県警の警察官も含まれます)の退職金は毎年平均約400億円程度だったのですが、新年度の見込みでは約534億円、ピークとなる平成26年には約800億円に達する見込みです。

ピーク時にはさらに借金をするのかという議論、さらには、退職金を支出するために借金をするということ自体、県民の理解が得られるのか大変疑問です。今後、私自身も積極的に取り上げていく考えです。

吉田よしのりの一行日記!

(詳細はホームページにて公開中!!)

- 1/30 新座団地キャン、片山婦人会、県土事務
- 1/31-2/2 地方主権の会、会派視察、日銀等
- 2/3 本庄市議会議員選挙、選挙応援演説等
- 2/4 埼玉師範塾会議、教育フォーラム
- 2/5 新座ロードレース大会、芳友会新年会
- 2/6 県議会文教委員会、戸田翔暉高校など
- 2/7 シルバー人材センター新春御詞交換会
- 2/8 県議会打合せ等、事務処理等
- 2/10 市役所、法務局、県議会にて打合せ
- 2/11 衆議院議員と打合せ、市議新年会等
- 2/12 民謡の会総会、法人保育園関係新年会
- 2/13 町田市議会議員選挙応援
- 2/14 県議会打合せ、県内NPO意見交換会
- 2/15 ひばりヶ丘駅頭、県議会打合せ等
- 2/16 市内支持者訪問等
- 2/17 志木駅頭、県議会事務、青年会議所
- 2/18 次期統一地方選会議、県議の新年会
- 2/19 支持者訪問、川口にて青年会議所
- 2/20 朝霞台駅頭、県議会本会議
- 2/21 新座団地キャン、県議会、町田市議選
- 2/22 清瀬駅頭、県議会議案調査等
- 2/23 大泉学園駅頭、県議会本会議
- 2/24 県議会代表質問、参議院議員新年会
- 2/25 町田市議選、県議会その他打合せ
- 2/26 共育(教育)関係シンポジウム等
- 2/27 県議会本会議、後援会退職の会
- 2/28 県議会本会議、お茶会等
- 3/1 県議会本会議、事務処理等
- 3/2 県議会議案調査等



新座市も破綻する時代に！

昨年末より竹中大臣を中心とするグループは、新座市など、地方自治体も破綻に対応できるような制度を新たに導入することを検討し始めました。

現状の法律では自治体は基本的には破綻せず、つまりどんなに赤字が膨らんでも破綻しない制度になっています。そのため、逆に借金を減らす努力を怠ってしまうと言うモラルハザード（倫理観の欠如）に陥ってしまうと言う指摘がなされていました。



今回、法制度が整備されると当然一定水準以上の借金を抱えると破綻の対象となります。因みにアメリカではこういった制度が既に導入されており、実際に破綻した郡等もあります。破綻した際、様々な公共サービスの値上げを始め、市税等も値上げすることもあり、住民にとっても大打撃を受けることとなります。

日本はどのような制度にするのか今後議論されますが、少なくとも地方議会にも、もっと関心を持たなければそのツケは私たち住民自身にまわって来そうです。

「共育」について考えます！

先日、障害がある子も、ない子も同じ地域の学校に通わせて欲しいという趣旨のシンポジウムに参加しました。

実際には障害者と判断されると養護学校等を強烈に進められ、仕方なく行かせるケースが多いのが現状です。



また、私自身もある保護者の方から「うちの子のクラスには障害者がいて、他のクラスと比べて学習進度が遅いから何とかして欲しい・・・」といったお願いをされたこともありますし、いろんな課題があることも承知しています。

しかしながら、本当にこれで良いのでしょうか。障害があるというだけで、全く別のルートを進ませるといって良いのか。私は違うと思っています。

皆様からのご意見をお待ちしています。

吉田よしのりスタッフ大募集！

吉田よしのり事務所ではスタッフを以下のように募集しています。詳細については事務所までご連絡下さい！

- * 常勤スタッフ
- * 非常勤で時間の都合の良いときにお手伝いいただける方
- * 学生さん等インターンと併用しながらお手伝いいただける方

電話 048-483-2777

メール saifama@yoshiday.com

吉田よしのりの自由帳！！

■ 「ホテル・ルワンダ」という映画を見ました！



最近映画を見ることなどほとんどなかったのですが、久しぶりに見えました。

「ホテル・ルワンダ」という映画です。ご存知ですか？超・おススメです。

十数年前にアフリカのルワンダと言う国で実際に起こった大虐殺です。部族間の抗争で、わずかの間に100万人以上が虐殺されました。しかもアメリカを始め、国連も見捨ててしまったのです。

私は当時学生で、大変関心を持ち隣国のウガンダと言う国に単身で行ったのですが、その頃の記憶がよみがえってきました。改めて「政治」の責任の重さを痛感しました。

■ 運動は大の苦手です・・・



先日ある方から「テニスしよう」とお誘いを頂いたのですが、私はスポーツは大の苦手なんです。

小学校のときも運動は常に最下位。運動会にも嫌な思い出しかありません……。唯一やれるスポーツが水泳です。といっても、これまた平泳ぎのみなのですが……。リフレッシュのため、また、身体のために温水プールへ行くのですが、ひたすら平泳ぎをしているだけなんです……。！

「吉田よしのり」プロフィール

- 1974 (昭和 49)年、北海道生まれ(31才)。大阪市立新森小路小学校、西東京市立青嵐中学校、板橋区立赤塚第三中学校、法政第一高校を経て法政大学法学部卒業。卒業後、野村證券に入社。
- 2000年2月、新座市議会議員に市政始まって以来の、3,855票でトップ当選。
- 2003年4月、埼玉県議会議員選挙に16,598票で2位当選。現在一期目。文教常任委員会、行財政改革特別委員会等に所属。県議会では無所属、民主党系を中心とした会派「地方主権の会」を新たに結成。
- 徹底した行財政の効率化、外郭団体の整理統合、民営化の推進、情報公開の推進、NPO支援などを訴える。
- 趣味は旅行、水泳、サイクリング、ドライブ、写真、お茶などなど。モットーは、「お前がやらずに誰がやる、今、やらずに、いつ出来る。」「負けに不思議の負けなし、勝ちに不思議の勝ちあり」